

No	題名	分類・時間	内容
1	もっとフレンドリーに	ドラマ 54分 1992年制作	大学受験を控えた親友同士とその家族の交流を描きながら、偏見やこだわり、女性差別問題などに焦点を当てた作品。各自が自らの差別意識に気付いて誤解を招き、相互理解と交流を深めていくことが同和問題の解決には不可欠だということを示した作品です。
2	我ら心をつなげ	ドラマ (企業向) 54分 1991年制作	最近、ややもすれば形式的空洞化する企業内の同和問題研修に鋭くメスを入れようとする作品。弟の同和地区出身者との結婚問題で苦悩し、窮地に追い込まれる主人公の和夫。地区出身者である同僚の敢然と差別解消に立ち向かう熱き思いを感じとり、自分の差別性を打破し、人間として成長していく。企業の社会的責任をも問いかける感動的ドラマです。
3	知子よ、晴れない霧はない	ドラマ 42分 1991年制作	群馬県、上毛三山の初冬の美しい自然を舞台に同和地区の人々への差別が障がい者、転校生などへのいじめ(差別)と無関係ではないこと、子ども社会にいじめを生み出す大人社会の責任を、新鮮で感動的に問いかける新鮮なドラマです。
10	私は負けない	ドラマ 25分 1992年制作	いじめや部落差別に苦しんでいる児童が自らの力で、その不当性に立ち向かうことの大切さ、さらに無関心な層を被差別の子ども達を支える層に変えていくために、自分たちのもっている気付かざる差別意識や、優越感に気付くことの重要性を描いた作品です。
13	ふるさとへの熱き思い	ドキュメンタリー 55分 1989年制作	1986年3月3日に完成した大橋にはF町町民の夢と熱い思いが込められていた……。部落差別の実例や被差別体験を取材し、それらを記録したドキュメンタリー映画で、厳しい部落差別の実態を映し出すことにより、同和問題解決にむけての様々な問題を提起しようとする作品です。
14	繁栄の時代を支えて —ドキュメント被差別部落—	ドキュメンタリー 54分 1991年制作	このドキュメントは、事実の羅列ではなく、その背景にある社会の構造にまで迫り、今日の差別の現実を明らかにしています。現象的な変化に幻惑されている人々にとってあらためて部落とは何か、なぜ今日も部落差別が存在しているのかを深く考えさせてくれる作品です。
15	叫びとささやき	ドキュメンタリー 45分 1992年制作	差別に立ち向かい生きている人々の生き方を見つめながら、さまざまな人権の危機と本質にせまっていくドキュメンタリー作品です。
19	あなたへの問いかけ —同和教育を考える—	ドキュメンタリー 35分 1993年制作	豊中市のある小学校4年生の教室で授業参観をした後、保護者懇談会が開かれ同和地区外で子どものころ同和教育を受けたことのなかった保護者と同和地区内 no 保護者が、学校の同和教育について率直に意見や疑問を述べあいながら同和問題を考えます。本音がかたられている本格的な映像記録作品です。

28	未来からのメッセージ	アニメーション (就職差別) 25分 1989年制作	応募者の適正や能力に直接関係のない事柄を取上げ、偏見をもって採否を決していく、就職差別に焦点を当てたSF同和問題啓発アニメーション。身近な差別に無関心でいると、まもなくやってくる21世紀は暗黒の時代になるかもしれないと問いかけます。
29	にんげんの詩	アニメーション (結婚差別) 26分 1988年制作	ふとしたことから、部落差別(結婚差別)の問題に直面することになった18歳の少女ミツコが、その差別の根源を追い求めて、時空を超えた幻想的な旅をつづける姿を通して、現在も私たちの周辺にまかり通っている差別が、いかにいわれのないものであるかを明らかにし、明るい未来を気づくために、差別を解消していくことが、どんなに大切かを浮かびあがらせようとする作品です。
30	きずな (にんげんの詩パート2)	アニメーション (結婚差別) 30分 1990年制作	部落差別の典型的な例である結婚差別をとりあげ部落差別がいかに不当なものであるか、また、どうしたらこの問題を解決することができるかを考えようとする作品です。なお、この作品は、アニメーション「にんげんの詩」の続編として、主人公ミツコの結婚後を描くという構成になっています。
37	ビデオ紙芝居 No.1 人間の誇り －水平社宣言－	紙芝居+ ドキュメンタリー 20分 1992年制作	明治の解放令から世界で最初の人権宣言といわれている「水平社宣言」(全国水平社創立)ができるまでの過程を当時の写真や紙芝居で描いた作品です。
38	だれもが幸せに －いま、同和問題を考える－	紙芝居+ ドキュメンタリー 22分 1986年制作	さまざまな努力によって実体的な差別問題(住環境)はよくなってきましたが、心理的な差別問題(結婚差別等)は依然解消されていません。この作品は、同和問題を正しく理解するために、同和地区の起源や職業起源説、人種起源説のあやまりを明らかにしながら、部落解放への歩みを描いた社会同和、高校生向必携の基本材料です。
39	人間の誇り －近代の部落差別の 歴史に学ぶ－	歴史教材 42分 1990年制作	部落差別の起源、今日とのかかわりを扱った歴史教材の近世編「人間をとりもどす」を受けて、近代(明治から敗戦まで)における差別への抵抗の歴史を描いた作品。差別のない自由で民主的な社会を作らない限り、勤労庶民は幸せな生活を享受できないことを問いかけます。
40	日本の歴史と部落問題 第1巻 前近代編	歴史教材 50分 1990年制作	部落の歴史を日本史全体の中に位置づけ、学校、職域などの人権学習に活用しやすいように編集しています。 【内容】古代・中世・近世の差別
41	日本の歴史と部落問題 第2巻 近代編	歴史教材 50分 1990年制作	部落の歴史を日本史全体の中に位置づけ、学校、職域などの人権学習に活用しやすいように編集しています。 【内容】解放令・水平社の創立

42	日本の歴史と部落問題 第3巻 現代編	歴史教材 50分 1990年制作	部落の歴史を日本史全体の中に位置づけ、学校、職域などの人権学習に活用しやすいように編集しています。 【内容】戦後の行政闘争ほか
43	部落史学習ビデオ1 浜染一揆に学	歴史教材 17分 1991年制作	江戸時代末期、岡山藩で問われた浜染一揆の全体像を解説。 【構成】別段触書・逃散から強訴・稲荷山対決・榎塚の対決・鉄砲隊との対決・再吟味・調印・受牢・病死と釈放
44	部落史学習ビデオ2 全国水平社の思想と闘いに学ぶ	歴史教材 48分 1992年制作	全国水平社創立70周年を記念して制作された作品です。水平社の思想と闘いからその意義と教訓に学び、人権と民主主義の確立・部落完全解放の展望を明らかにしています。また、部落史・人権問題をも分かりやすく解説しています。
45	部落史学習ビデオ3 被差別部落の成り立ちに学ぶ	歴史教材 50分 1993年制作	被差別部落はいつ、どのようにしてつくられたのか。その根源的なテーマを中心に、さまざまな部落の成り立ちや、人々が狙った芸能文化の歴史など、正しい認識と差別解消への展望を示した作品です。
46	人の世にあれ、人間に光りあれ —部落の歴史1・前近代—	歴史教材 40分 1989年制作	日本における部落史研究の成果を集大成した作品。中学生から社会人まで、広い層を対象に、深い内容をできるだけ平易に、史実に忠実に表現した視聴覚教材です。 【内容】部落差別はきえたか・部落差別はどのようにつくられたか・古代・中世・近世の差別
47	人の世にあれ、人間に光りあれ —部落の歴史2・近代—	歴史教材 40分 1991年制作	日本における部落史研究の成果を集大成した作品。中学生から社会人まで、広い層を対象に、深い内容をできるだけ平易に、史実に忠実に表現した視聴覚教材です。 【内容】解放令・水平社の設立 ほか
48	人の世にあれ、人間に光りあれ —部落の歴史3・現代—	歴史教材 45分 1992年制作	日本における部落史研究の成果を集大成した作品。中学生から社会人まで、広い層を対象に、深い内容をできるだけ平易に、史実に忠実に表現した視聴覚教材です。 【内容】戦後の部落解放運動・同対審答申 ほか
49	言葉と差別	スライド形式 18分	時には、言葉は“つぶて”と化して人の心を叩き、時には鋭い刃物となって命までも奪う。「何気なく」発言したというが、人は、その心の底にひそむ差別の目に気づきません。言葉がもっている意味や背景を探り、人権との接点を明らかにしていく作品です。
50	言葉と差別 パートⅡ	スライド形式 23分	言葉は生き物である。「使ってはいけない」と押し込めたり、「別の用語を当てれば」と“置き換える”だけでは「言葉」と「差別」のつながりをおさえることはできません。この言葉のもつ歴史やその行動の意味を問いただし、人権との接点を明らかにしていく作品です。

54	辞 表	ドラマ 38分 1992年制作	入社早々から耳に入ってくる何気ない差別言葉が同和地区出身の秀美の胸を刺す。そんなある日、生きる望みさえ失いかける事件が起きたのだが、その時、秀美の前に彼女のことを案じた会社の同僚と上司、女性専門職の先輩が駆けつける……。企業啓発向けの作品です。
55	転校生	ドラマ 55分 1993年制作	大人の誤った考えが子どもに差別意識を植付け、そのため子どもたちの間に「いじめ」が起こるといふ様子を描くことにより、子どもの健全育成には、学校・家庭・地域社会の協力が大切であることを気づかせます。
59	歴史学習ビデオ4 同和行政の歴史に学ぶ ーオール・ロマンス事件を中心にー	歴史教材 55分 1994年制作	同和行政の戦前から今にいたる歴史をオール・ロマンス事件を中心にその背景をわかりやすく説明し、人権学習に活用しやすいように編集した作品です。1 オール・ロマンスに学ぶ(15分)、2 同和対策審議会答申に学ぶ(15分)、3 戦前・融和行政の教訓(15分)、4 同和行政の成果と展望(10分)
61	翔べ明日へ	ドラマ (身元調査) 57分 1994年制作	身元調査を中心においた映画で、次の3本の柱から構成されています。1 結婚に関わる身元調査(結婚差別)、2 会社での採用マニュアル(就職差別)、3 差別体験(被差別部落に対する偏見)そして、主人公と周囲の人々の人権感覚を問いながら社会の中にある偏見や差別の構造を描いた作品です。
62	へんてこなボランティア (字幕スーパー入り)	アニメーション (識字問題) 46分 1994年制作	文字の読み書きができないため、家族との交流も、人としてごくあたりまえの社会生活をするにも制限されてきたおばあちゃんが、中学生やまわりの人たちの手助けによって、永年の願い「人間らしく生きたい」を実現していく物語で、おばあちゃんと中学生との交流は、私たちに、同和問題、ボランティア、いじめ、生きがいなどを考えさせてくれます。広く人権問題を考えるきっかけとなる作品です。
63	ザ・会社 エセ同和行為をなくすために	アニメーション (企業向け) 30分 1994年制作	下請への参加強要というエセ同和行為に直面したある会社の担当者を主人公に、彼が何に悩み、その問題にどう対処し、そしてどう解決していくのかを、彼の心理的葛藤と会社での上司とのやり取りを中心に、分かりやすく具体的に描いています。また、エセ同和行為による被害は、どの会社においても起こりうる可能性があり、それを排除するためには、会社を挙げての取り組みがいかに大切かを紹介するとともに、同和問題への理解と認識を高めるために制作された作品です。
64	八人は考えた	ドラマ (企業向け) 30分 1994年制作	ある職場の差別事件を契機に、差別された青年の同僚や上司たち八人でもたれた会議の過程を同時進行でみていくことを通じ、職場の啓発がどうあるべきか、不況下の企業の生き残りどう結びつかを問いかける作品です。

69	心のどこかに	ドラマ 30分 1993年制作	同和地区内に住む峰子と同和地区外に住む由美子はお互いに助け合って生活していました。しかし、住宅の購入をめぐる差別されたはずの由美子が、逆に同和地区の人達を差別してしまいます。心のどこかにある差別意識について考える作品です。
73	橋のない川	ドラマ 139分 1992年制作	住井すゑさんの「橋のない川」の原作を映画化。原作のストーリーに忠実に、人間の尊厳をかかげて敢然と差別に抗して立ち上がっていく被差別部落の人々の全国水平社結成に至るまでの闘いの歴史を描いています。舞台は「明治・大正」の奈良の農村にある被差別部落。そこに生まれた主人公の兄弟の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを現代に問う人間解放のドラマで、全国水平社創立70周年を記念して作られた作品です。
77	芽 吹 き	アニメーション 41分 1994年制作	ケヤキの切り株に萌え出した若芽に老婆と剛は希望の光を見ました。18年前、息子の結婚に反対したため、家族が崩壊し、そのことに悩み続けてきた老婆が、顔にあざがある為いじめられている小学生や同和地区出身の高校生たちとの出会いによって、世間体や意識差別から開放されていきます。
78	友情のキックオフ！	アニメーション 27分 1994年制作	同和地区出身の転校生の少年を迎えてはじめて、「差別」に出会った子どもたちの波紋をとらえ、その中で積極的に考え、行動しようとする主人公の少女を軸に望ましい真の友情のあり方を探り、「差別をしない、させない、許さない」という子どもたちの認識の高まりを描いた物語。小学校高学年以上の人を対象に制作された作品です。
86	天気になあれ (字幕スーパー入り)	アニメーション 41分 1995年制作	この物語は、岸キヌエ著「みやらけの子もり唄ー岸キヌコの生きてきた道ー」を原作にしています。この本を素材にして、一人の女性の差別体験の半生を描くことによって、現在の子どものために、過ぎ去った過去をもう一度よみがえらせて、今日の同和問題を正しく理解する手段となる作品で小学生高学年から中学生を対象にしています。
87	就職差別をなくすために ー統一応募用紙の成立と その趣旨ー	ドキュメンタリー (企業向) 25分 1995年制作	就職差別にスポットを当て、統一応募用紙がなぜ選定されたのか、経緯や趣旨、また、差別採用の実態などを描くことのより、様々な差別の厳しさを浮き彫りにします。そして、差別解消には、まず人権尊重の視点に立つことの大切さを訴えています。
88	はるか素顔の19歳	ドラマ 54分 1994年制作	この作品は、プロゴルファーになる夢を抱いてゴルフ行で働く若い女性が、一人悩むものの、先輩や友人の誠実な生き方を学び、勇気づけられ、力強く生きる姿を描き、今日の人権・同和問題について考える手がかりとなる作品です。

89	二つめの門 一枚の調書から	ドラマ (企業向け) 43分 1995年制作	父が死んで故郷に戻り再就職した伊藤は、旧友から入社手続き等をしてくれる総務課を紹介された。総務課で「社員身上書」「住所明細書」の提出を求められ、伊藤はその用紙を見て目をむいた。用紙には職務とは関係ない、個人事情に立ち入った項目がある。伊藤は抵抗感が先立ち、空欄だらけで提出した。……企業の管理用紙が投げかけた波紋をドラマで描き、内在する人権の問題点を考える。
90	根雪とける頃	ドラマ 47分 1995年制作	息子が良い人と結ばれて父も母も喜んでいたが、あのことが先方に知られたと思うと心が休まらなかった。同和地区出身の夫と所帯を待っている姉娘一家のことだ。壮大なドラマを通して、すべての人間が平等に、人間として尊重されるべきことを強く訴えます。
91	私の質問状	ドラマ 32分 1995年制作	一人の女性が会社の中にある女性問題に対する差別体質に対して「おかしい感じ、きちんと指摘できる人間でありたい、そのような会社で働きたい」と願い、そのことを会社に問いかけていく女性の姿を通じて人権問題を考えていく作品です。
97	皮革産業を支える人々	ドキュメンタリー 46分 1995年制作	江戸時代、関東では、牛馬の皮は浅草弾左衛門のもとに集められ加工されました。現在も浅草をはじめ、東京の東部一帯には、なめしをはじめ、靴・鞆・革衣料等の生産加工、問屋、小売店等の皮革関連企業が軒をならべる一大地域があります。海外では、革の町として長い歴史を持つイタリア・フィレンツェを取材し、革職人・マエストロ達の自負を見ました。日本とイタリア(浅草とフィレンツェ)を対比したドキュメント作品です。
116	松本治一郎 伝 夜明けの旗	ドラマ 109分 1976年制作	少年時代から嘲られ、罵られて差別の洗礼をうけてきた松本治一郎は、成人した後、軍隊、社会、マスコミの差別と闘い、やがて部落解放運動を進める水平社を率い、三百万部落民の先頭に立って真の人間開放を目指します。「解放の父」と呼ばれた松本治一郎の半生を描いた作品です。
118	サインはストレート	ドラマ 45分 1996年制作	3年生引退後、部員がそろわない青葉高校野球部は、中学校でエースだった加藤直人を熱心に誘います。しかし、彼は入部を拒み続けます。彼には、中学校のエース時代に部落差別を受け、野球部をやめた過去の過去があったのです……。
119	こんど逢うとき	ドラマ 55分 1996年制作	祖父母の故郷を訪ねて感動する日系三世の直美。しかし、今なお日本に部落差別が残っていることに大きなショックを……。同和問題は、国民的課題であり、同和問題に対する正しい認識と理解を深め、人権とは何か、いじめ問題も含めて学習する作品です。

120	三月三日の風	ドラマ 53分 1996年制作	水平社宣言の起草者であり、多くのすばらしい絵画や戯曲を残した西光万吉をはじめ、阪本清一郎たち若者が中心となり、苦難を乗り越えて同情や融和を拒否し、自ら人権と人間解放を目指す全国水平社を創設する青春ドラマです。
124	大山君、奮戦す！	ドラマ 56分 1998年制作	企業の同和問題研修で、見せるだけでなく、議論していただくための問題提起型の作品です。第1部 ネバー・ギブアップ 第2部 本音の出る研修 第3部 心に巣くう偏見 の3話の短編からなるオムニバス形式です。
125	部落史学習ビデオ 5 「人権教育のための国連10年」と同和教育	歴史教材 55分 1997年制作	1995年から「人権教育のための国連10年」が始まりました。日本には同和教育の蓄積があり、今、この二つが合流してさらに発展することが求められています。学校や地域、職場で活用できる必見のビデオです。1. 戦後同和教育の歩み 2. 同和教育の実践 3. 部落の識字運動 4. 「人権教育のための国連10年」とは 5. 人権教育の試み 6. 多文化教育と人権
126	人権の歴史と現代 ③ みんな地球市民 自己実現	ドキュメンタリー 35分 1997年制作	大阪の西成を舞台に「地場産業(靴づくり)」と「障がい者自立支援の取り組み」をドキュメントで紹介した作品です。それぞれが「働く」ことを通じて「自分らしく生きよう」としています。人権とは、「自己実現の権利」だということを考えます。
135	風化からの告発 身元調査を考える！	ドキュメンタリー 32分 1999年制作	1975年の部落地名総監事件から20有余年。あの時の戒を破り、差別を商う調査会社。1998年に発覚した身元調査事件から、企業と市民の差別意識を鋭く問う人権啓発ドキュメント作品。
136	らくがき	ドラマ 35分 2000年制作	ある日曜日の早朝、夕陽ヶ浜に魚釣りに来た明男たちは、駅のトイレで「ドウワノナル」と書かれた差別落書きを見つける。駅員は、1時間前には落書きがなかったのにと悔しが。明男たちは、バス停で待つ人たちの中に犯人がいるのではないかと、釣りどころではなかった……。このビデオは、学校で同和問題を学んだ生徒たちの問題提起によって、はじめは傍観者であった人々も、差別が自分の問題であることに気づき、取り組みに向かって、自分を変えていく姿が描かれた作品です。
141	人権ってなあに 4 被差別民が担った文化と芸能 (部落篇)	ドキュメンタリー 43分 2000年制作	沖浦和光さんの研究成果をもとに、大阪、奈良、草津に被差別部落民衆が担ってきた芸能文化をたどる。教科書から知ることができない、日本の文化と芸能を通底する大きな流れを、沖浦さんのフィールドワークから掘り起こす。

143	メール MAIL	ドラマ 54分 2001年制作	身に覚えがない中傷や同和地区出身であるなど、ネット上の掲示板に書き込まれた女子高校生の精神的な苦痛を課題にしています。いわれない非難と、一方では親友への自責の念に落ち込む主人公が、同級生やブラスバンドの仲間の応援、両親や周囲の大人たちの支えで、自ら立ち直っていく姿を描いた作品です。
151	部落史学習ビデオ 6 被差別部落の芸能文化	歴史教材 43分 1999年制作	被差別部落の人びとが保存継承した太鼓や人形芝居を、インタビューや現地取材を交えて分かりやすく解説した作品で、円通寺人形芝居、渡辺村と太鼓、被差別部落と食肉業を取りあげています。
152	部落史学習ビデオ 7 皮革と被差別部落	歴史教材 40分 2001年制作	被差別部落の伝統的産業であり、受け継がれている白なめし革作り、手縫い靴作りの製作工程や道具をわかりやすく説明しています。また、その背景となる皮革と部落の歴史をインタビューを交えながら解説した作品です。
153	部落史学習ビデオ 8 よき日のために	歴史教材 35分 2001年制作	1992年「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と宣言して創立された全国水平社。この水平社が全国各地で結成され、多くの人々が解放の闘いに立ち上がり80年が過ぎました。この全国水平社80年の闘いの意義に学び、解放運動の今日的課題を考える作品です。
163	今でも部落差別はあるのですか？ ～マイナスイメージの刷り込み～（字幕スーパー入り）	ドラマ 38分 2005年制作	「今はもう部落差別はなくなったのでしょうか？」という素朴な疑問に答えようと汗を流したことはありませんか？差別には見えるもの（実態的差別）と見えないもの（真理的差別）とがあります。同和地区の外で再生産される偏見・差別と忌避する気持ちという今日的な問題についてドラマで提起し、解決の道筋を考えあうビデオです。
178	部落史学習ビデオ 10 近世身分制社会と 被差別民	歴史教材 同和問題 50分 2004年制作 （解説書付）	近世被差別民が社会に果たした役割とは何だったのか。最近の部落史研究や新たに発掘された資料にもとづき、被差別民だけでなく、天皇・公家、武士をはじめ諸身分総体に対する支配のあり方や生業・生活とともに描きだし、中世・近世の身分制社会と被差別民のあり方を、三部構成でわかりやすく解説した作品です。
179	部落史学習ビデオ 11 近代日本社会と 部落問題	歴史教材 同和問題 60分 2004年制作 （解説書付）	1871年の「解放令」は「市民平等」の社会を実現しようとしたが、新しい価値観や秩序のもとで、部落差別は再生産され続けた。部落の人々が主体となり反差別の思想を打ち出して立ち上がった運動を紹介した作品です。



<p>198</p>	<p>同和問題 ～過去からの証言、未来への提 言～／～未来に向けて～</p>	<p>ドラマ等 同和問題 (61分・19分) 2014年製作 (DVD 作品)</p>	<p>&lt;人権教育・啓発担当者向け 61分&gt; ～過去からの証言、未来への提言～ ・同和問題の歴史                      ・同和問題解決への取組 ・同和問題の現在                      ・人権尊重社会をめざして  &lt;一般向け 19分&gt; ～未来に向けて～ ・ドラマ                                      ・その他解説</p>
<p>199</p>	<p>あなたに伝えたいこと</p>	<p>ドラマ 同和問題 (36分) 2014年製作 (DVD 作品)</p>	<p>この作品のテーマは「インターネット時代における同和問題」です。同和問題を正面から取り上げ、この問題が決して他人事ではないこと、正しく知ることが同和問題をはじめとする人権問題の解決につながることを描いています。(活用ガイドブック有)</p>